

Q&A

一般質問



とりかい ゆい
鳥飼 由衣 議員

政志会



質問の様子は
こちら！

かもめの広場について

Q 高校生を対象としたグループワークを再度実施し、その意見を今後の施設整備や利用促進を図る取組として反映させる考えがあるか伺う。

A 学習環境や利用ニーズが変化していく中で、高校生をはじめとする若者世代の生の声を、今後の施設運営等に生かしていく視点は大変重要であります。かもめの広場の設置に際しては、市内の高校生を対象としたワークショップを開催し、名称や利用方法等を決定しました。また、複合施設整備に向けた検討段階においても、市内の高校生を中心とした「さかいで未来会議」を設置し、対話のプロセスを経ることでニーズの把握等に努めてきました。

今後も、利用者の日常的な利用状況や、現場でお寄せいただくお声などを丁寧にお聞きし、より良い学習環境の提供や、利用促進に繋がってきたいと考えています。
(政策部長)

質問の主な項目

香川県広域水道企業団中讃ブロック統括センター旧坂出支所庁舎について など

点字ブロックについて

Q 点字ブロックの補修・更新を行う判断基準と維持管理方針について伺う。

A 本市においては、点字ブロックについての維持管理の判断基準を設けていませんが、摩耗や破損を確認した際には、「視覚障害者の誘導に支障があるか」「歩行の安全を阻害するか」という点で、補修の必要性について検討し、修繕しています。

具体的には、経年劣化によるひび割れや剥がれ、欠損が生じている箇所については、視覚障害者のつまずきや転倒、誤認を招く恐れがあるため、速やかに現地調査を行い、修繕の緊急性を判断しています。

今後も市民の皆様から通報があった際には、速やかに現地調査を行い、早急に修繕を実施するとともに、日々の道路パトロールの中においても、点字ブロックにより注視することで、誰もが安心して安全に移動できる歩行空間の確保に努めていきます。
(建設経済部長)



さいとう よしあき
斉藤 義明 議員

自民党市政会



質問の様子は
こちら！

人口減少問題について

Q 林田幼稚園の園児数が減少しているが、2年後に廃園になる見通しなのか伺う。

A 令和8年度の林田幼稚園の入園予定園児数は、現時点で9名であり、今年度とほぼ同数となる見込みです。

近年、共働き世帯の増加等により、保育需要が高まり、幼稚園の園児数は減少傾向にあります。一方で、坂出中央幼稚園が令和8年度末で閉園する影響で、今後、林田幼稚園への入園希望者数が増える可能性もあると考えています。また、周辺には幼稚園教育施設がないことから、地域における幼児教育の受け皿としての役割も考慮する必要があります。

現時点では、2年後の閉園の見通しについては、決定していません。今後の社会情勢や入園希望数の動向、地域のニーズ等を総合的に勘案し、林田幼稚園のあり方について、引き続き検討していきます。
(健康福祉部長)

質問の主な項目

自治体満足度調査について など

病院経営について

Q 新年度以降の坂出市立病院の経営について、病院事業管理者の見解を伺う。

A 坂出市立病院の経営予測ですが、今後益々厳しい決算状況が続くものと考えています。原因は、2年続いた人事院勧告に基づく多額な人件費増と、円安・物価高による診療材料費や薬品費の高騰があります。加えて新築移転時に借り入れた約65億円の企業債が、令和6年度末時点で元本約48億円残っており返済途中で、何より、当院は一般会計からの繰り出し額が、総務省が提示している繰り出し基準額より少ないことが主な要因です。

当院としては、厳しい財政条件の中でも、会計上の赤字額を減らす努力をしています。最近の高水準な人事院勧告等もあり、黒字化は容易ではなく、赤字決算が続くと考えています。ただ、当院は財政面で未来への備えを計画的に行ってきたので、当面資金ショートや一般会計からの借り入れ等の事態は起こさず、運営は可能と考えています。

当院としては、赤字決算の要因の一つであります繰り出し基準の遵守を、常にお願しているところです。
(病院事業管理者)